



令和8年4月23日  
No.123

# 社協だより



## 社会とのつながり応援事業『こねくと』

「気軽に出かける場がほしい」「誰かと話しがしたい」  
「いろいろな体験をしてみたい」など… そんなことを感じておられる方へ

参加の場

# 『こねくと』 に来てみませんか？

「こねくと」は、参加される方にとっての居場所づくりや  
社会関係づくりなどを目指した“どなたでも”参加できる場です。

**開催日：毎週金曜 10:00～11:30(祝日除く)**

※ご相談はいつでもお受けしています。

**場 所：大田市民センター(1階) 機能訓練室**



こんなことをやっています(例えば…)

- ・お茶やコーヒーを飲みながらお話ししたり…
- ・ゲームをして遊んだり…
- ・創作活動(モノづくり)をしたり…
- ・お散歩をしてリフレッシュ…
- ・その他「やりたいこと」「やってみたいこと」

※「こねくと」への参加の仕方はさまざまです。

参加時間、頻度、プログラム内容など、  
ご自身に合わせた参加の方法を一緒に考えます！



**どなたでもOK!  
参加費はいりません!**

**詳しく知りたい方！  
まずはお問い合わせください！**

## 夏物古着バザー

**5月31日(日)～6月1日(月)**

**9:00～17:00**

**大田市民センター1階和室**

どなたでもお越しく下さい！

全て**無料**です！

詳しくはこちら→



バザーで提供する古着を募集します！

おひとり5品まで

5月11日～15日の間に社会福祉協議会  
(本所・各支所)までお持込みください！

【回収する衣類】

大人用の夏物(洗濯済み) 肌着等は未使用品

【回収しない衣類】

スーツ、汚れ・寄れ・ほつれなどのあるもの



大田市社協HP

発行 社会福祉法人 大田市社会福祉協議会 大田市大田町大田イ128

本 所(0854) 82-0091・温泉津支所(0855) 65-3950・仁摩支所(0854) 88-4421

<http://www.ohda-shakyo.jp>



大田市社協Fb

# 令和8年度 事業計画

## 情勢認識

近年、少子高齢化、人口減少、過疎化等の社会課題は、本市のような地方都市においては従来の予想を上回る速さで進んでいます。これらの課題は、単身世帯の増加及び地域におけるつながりの希薄化と関係しており、さらに昨今の物価高騰等に伴う経済状況の変化もあり、生活困窮や子どもの貧困、ひきこもり、孤独死、自死等、個人・世帯や地域が抱える課題は多様化・複雑化しています。

本市では高齢者人口がすでに人口の4割を超えており、一人暮らし高齢者、認知症高齢者が増加しつつあり、多様な支え合いによる支援がますます必要となっています。これまで家族・親族等が担ってきたと考えられる日常生活支援や、入院・入所等の手続支援、死後事務支援などは、頼れる身寄りのない高齢者等にとっては、深刻な問題となっています。このような頼れる身寄りのない高齢者等の問題は、既存の制度や支援体制だけでは十分な対応が困難です。

また、「令和6年能登半島地震」を教訓に、高齢化の進んだ過疎地で大規模災害が起こった場合、一人暮らしの高齢者、障がい者、子ども、子育て家庭など、災害時要配慮者への支援体制の不足や、仮設住宅での孤立にいたる課題などが指摘されています。

このような社会情勢等の変化や多様化・複雑化する福祉ニーズへ対応していくためには、引き続き、「誰もが取り残されることなく地域で支え合う社会」を目指す地域共生社会の理念を中心に据え、「団塊ジュニア世代」が65歳以上となり高齢者人口が最大化する一方で生産年齢人口(15〜64歳)が急減する2040年に向けて、福祉分野を超えた連携や地域との協働を進め、包括的な支援体制の整備を通じて地域共生社会のさらなる実現・深化を行うことが重要です。

このため本会は、大田市と連携して、誰も

が住み慣れた地域で安心して自立した生活を最後まで送り続けられるよう包括的・継続的に支援することを目的とする「地域包括支援センター」の受託運営等にも積極的に取り組んでいますが、今後はさらに頼れる身寄りのない高齢者等が地域で安心して自立した生活を継続できるよう新たな生活支援サポートにも取り組んでいく必要があります。

このような現状と課題等を踏まえた上で、令和7年度を始期とする「第4次地域福祉活動計画」において定めた基本理念「だれもが住みよい「暮らし」をつくる」に基づき、この基本理念の実現に向けて、行政・民間事業所、地域組織・団体、住民等との連携・協働を強化し、地域福祉活動計画を着実に推進してまいります。

## 【基本理念】

「だれもが住みよい「暮らし」をつくる」

## 【基本方針】

### 1 人づくり・地域づくりの推進

地域福祉活動を推進していくためには、住民相互のつながりや支えあい意識の醸成など「人づくり」が重要です。様々な住民が互いを尊重し、地域で共に生きる力を育む福祉教育の取り組みをライフステージに応じて推進するとともに、地域福祉活動の基盤となる地域コミュニティの活性化を図り、地域での居場所づくりや支え合いの仕組みづくりなどの「地域づくり」を進めていきます。

さらに民間企業や社会福祉法人等との協働により、多様化・複雑化する地域生活課題の解決に向けた取り組みを進めていきます。

### 2 包括的な支援体制の構築

「地域共生社会」の実現を目指し、分野や属性などで分けず、全ての人が自分らしく、生きがいを持ち、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、包括的支援体制の構築が必要です。

そのため、住民や関係機関を始めとする多様な主体の連携・協力による、様々な地域

生活課題の解決に向けた体制づくりとして「重層的支援体制整備事業」に取り組みます。

### 3 権利擁護の取組みと認知症施策の充実

こどもが将来にわたって幸福な生活を送ることができるように、認知機能の低下や障がいがあっても地域で安心して暮らすことができ、自らの能力を最大限発揮し自己実現できるような権利擁護の取組みを推進します。

また、こども、高齢者、障がいのある人の虐待防止に取り組めます。

### 4 安心して暮らし続けることができるまちづくり

何らかの理由で犯罪をした人がきちんと更生できる支援体制の整備を進めるとともに、様々な社会的な要因から自死に追い込まれることのない地域社会を目指します。

また、住居確保要配慮者への支援や買物・通院などの移動手段の確保は、安心して暮らすための生活の基本であり、支援を必要とする方への住まいや移動手段の確保・充実を図ります。

さらに、平成30年4月に発生した島根県西部地震の経験も踏まえ、非常時に備えた平常時における連携・協働の体制づくりを進めます。

## 【経営方針】

### (1) 適切な法人経営

- 理事会、評議員会、監査会、評議員選任・解任委員会の開催
- 苦情解決のための第三者委員の設置
- リスク管理やコンプライアンスに関する管理体制の整備
- 財務運営・管理
- 働き方改革の推進等の労務管理
- 所轄庁への届出や対外的な法的対応
- 事業継続計画(BCP)の検証・見直し
- 情報の発信

### (2) 情報の発信

- 社協だよりの発行
- ホームページによる活動紹介・情報提供
- SNSを活用した情報の発信
- ケーブルテレビなどの広報媒体の活用

### (3) 財源の確保

- 会員制度の周知と会員拡大
- 民間助成金などの積極的活用
- その他

- 組織横断的な事業推進体制の構築
- 職員の専門性向上と資格取得促進
- 八市社協会への参画
- 大田老人福祉センター管理運営事業

## 【実施事業】

- 交流とつながりによる福祉教育・人づくりの推進と支え合いの意識醸成
  - 様々な主体・ライフステージに応じた福祉教育(ふくし共育)の推進
  - あいサポート運動(障がいについての理解)の推進
  - 移動介助ボランティア養成講座(視覚障がい者移動介助)
  - 音訳ボランティア養成講座
  - 手話奉仕員養成講座
  - 福祉出前講座
  - ボランティア・市民活動センターの運営(運営委員会設立の検討、ボランティア活動に関する情報発信、ボランティア活動等に関する相談対応、ボランティアアコデーネット、ボランティア・ボランティア団体等への活動支援、収集ボランティア活動の推進、その他ボランティア活動の推進に関する取組み)
  - ボランティア交流事業
  - 大田市子ども食堂・地域食堂交流会の開催
  - ボランティア保険に関する手続き事務
  - 民間助成事業等に関する情報提供及び申請支援
  - レクリエーション用具等貸出事業
  - 福祉バス運行事業
- まちづくりセンターを拠点とした地区社協などの地域組織活動の充実と地域におけるつながりや居場所づくりの推進
  - 地区社協連絡会議
  - 地区社協活動支援事業
  - 福祉委員活動推進事業
  - 地域の実情に即した支援体制のあり方に関する協議・検討
  - 生活支援体制整備事業



## ✿ 高齢者虐待防止研修会を開催しました ✿

令和8年3月10日に大田市、大田市地域包括支援センターが主催し、さかた社会福祉事務所の阪田健嗣先生に講義いただき、虐待の早期発見や適切な対応、日々の関わりの中での気づきや対応のポイントについて学びました。支援の大切さを改めて共有する機会となりました。

これからも地域、関係機関の皆さまと連携しながら、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。



大田市社会福祉協議会

大田市地域包括支援センター

地域包括支援センターでは、高齢者の方の人権、虐待等に関する相談対応を行っています。些細なことでもお気軽にご相談ください。

### 問い合わせ及び相談先

#### 大田市地域包括支援センター

住所：大田市大田町大田イ128番地 大田市民センター2階

電話：0854-83-7766 FAX：0854-83-7767 時間：月曜日～金曜日 8時30分～17時15分



## 生活福祉資金 貸付制度のご案内



低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯に対して、その世帯の自立を図ることを目的とした貸付制度です。

総合支援資金	失業などで日常生活に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援を行い、生活費などを貸し付ける資金
福祉資金	低所得世帯、障がい者世帯または高齢者世帯で、日常生活を送るうえで、または自立生活に資するために、一時的に必要な経費を貸し付ける資金
緊急小口資金	緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸し付ける資金
教育支援資金	低所得世帯に対し、高等学校などへ就学するのに必要な経費を貸し付ける資金
不動産担保型生活資金	低所得の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金

- ◆ 貸付限度額、貸付金利率、返済期間などは資金の種類により異なります。
- ◆ 資金別の要件や世帯収入の基準があります。また、他制度の利用が優先される場合があります。
- ◆ 事前相談では経済的自立を支援するため、世帯の家計状況等について詳しく伺います。
- ◆ 資金の種類により、借入相談～貸付が決定するまで約1ヶ月かかるとともに、審査結果によっては貸付できない場合があります。

問い合わせ先 大田市社会福祉協議会 電話：0854-82-0091

# ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきます  
(令和8年2月〜令和8年3月受付分順不同・敬称略)

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

## 香典返し寄付

大田	稲田美砂子	高岡	譲
川合	江下 広哉		
山口	桐原 勝		
波根	福岡 勲	藤原	和子
久手	田原 哲治	渡邊	由美子
長久	角田 慎司		
五十猛	佐藤 昭二	林	隆則
久利	松原 勝		
水上	郷原 章		
温泉津	平田 健太	熊谷	喜弘
仁摩	岩瀬 勝敏	尾川	信治
	渡邊 芳信	安達	善久
	長見 秀隆		
出雲市	楯 靖		
東京都	阿部 清子		
広島県	松本 裕文		

## 一般寄付

出雲市 島根中央信用金庫  
リウマチ友の会 こだまの会

以上、698,000円のご寄付をいただきました。  
また、古切手、プルタブも多数いただきました。

## 食品・学生服等の寄贈

大田 宅和 妙子  
温泉津 敬願寺  
株式会社出雲村田製作所イワミ工場  
カーブス島根大田  
大田市役所の皆様  
おおだふれあい会館ご利用者  
瑞泉寺仏教婦人会  
他多数の方々にご協力いただきました

## 義援金のご報告 およびお礼について



日本赤十字社島根県支部大田市地区受付分

(令和8年3月31日現在)

名 称	件数・金額	
令和6年能登半島地震災害義援金	2件	59,443円

皆さまのご厚志に心より御礼申し上げます。ご協力いただきました義援金は、日本赤十字社を通じまして、被災地へお送りさせていただきます。

引き続き各種国内災害義援金・海外救援金を受け付けておりますので、皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



# シニアクラブ 情報局

催し

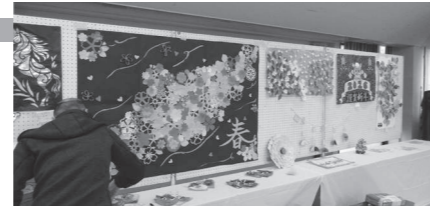
お知らせ

募集



## 福祉大会

令和8年3月7日(土) 8日(日) の2日間にわたり、恒例の「福祉展(作品展示会)」を開催いたしました。展示準備の最中、作品に魅了され、作業の手が進まない場面も・・・それほど皆様の作品のクオリティには毎年のことながら驚かされます。本会会員と何より福祉施設の皆様に沢山ご出展いただき、お蔭様で賑やかに開催することができましたこと、御礼申し上げます。ご協力ありがとうございました。

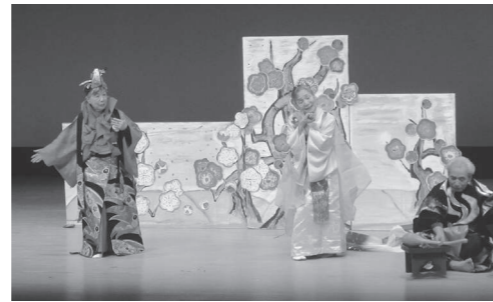


350点の作品を展示! 251名の皆様にご来場いただき大盛況でした!



## 芸能大会

令和8年2月6日(金) 市民会館大ホールで大正琴・詩吟・ダンス・踊り・銭太鼓・お芝居・カラオケ・ダンス・踊りなど総勢90名の出演者で、今年も賑やかに開催いたしました。天気も良く、250人以上のお客様に来場いただき、大盛況で幕を閉じることができました。



## 第8回各地区混合親睦 ダイヤゾーン・ボール大会

3月29日(日) 湯里まちづくりセンター体育館で行われ、多くの参加者で大いに盛り上がりました。また話に花が咲き、いろいろな方との親睦を深める大変良い機会になりました。



## 令和8年度年間行事

島根発祥のスポーツ  
『ダイヤゾーン・  
ボール大会』  
【令和8年5月25日予定】



チームで協力  
『ポッチャ』  
人気急上昇  
『スポーツ吹き矢』



近年最も親しまれている  
人気スポーツ  
『グラウンドゴルフ大会』  
【県予選 令和8年6月8日予定】

色んな種目で楽しもう  
大田・温泉津・仁摩各ブロックで開催  
『スポーツ大会』

催し沢山!  
楽しみ満載!  
趣味を超えた  
クオリティー(作品)  
『福祉展』



日頃の成果を魅せるとき  
輝け! ビッグステージ  
『芸能大会』

温泉津ブロック  
仁摩ブロック  
『福祉大会』



ずっとつながる

(事務局)

大田市シニアクラブ連合会

〒694-0064 大田市大田町大田1128番地  
TEL 0854-84-0266  
FAX 0854-82-9960  
月曜日・木曜日 8:30~17:00(祝日休)

ホッとつながる

## 地域ふれあい食堂 こねくと食堂からのお知らせ

5月・6月 開催のお知らせ /

**5/22(金)**

予約受付  
開始日 **5/11(月)**

**6/19(金)**

予約受付  
開始日 **6/8(月)**

17:00～20:00(最終受付 19:30)

大田市民センター4階

参加費 子ども:無料 おとな:200円



**申込方法** 混雑を防ぐため事前申込制(食数限定、先着順)です。お名前、参加人数、時間帯をお知らせください。予約は、電話(0854-82-0091)または右記の公式LINEからお願いします。

ご寄付ありがとうございました

島根中央信用金庫様より、本会が取り組む食を通じたつながりづくりの場「こねくと食堂」の運営に対してご寄付をいただきました。

こねくと食堂は多様な世代がつながり交流する場として、毎月1回、大田市民センターにおいて開催しています。

地域の皆様のご支援に心から感謝申し上げます。



## 令和8年度広報音訳ボランティア養成講座開催のお知らせ

音訳とは、視覚障がい等により文字から情報を得ることが困難な方々のために、広報誌等の内容を音声に換えて情報を提供する活動です。

音訳についての学びを通して、文字による情報の入手が困難な方への理解を深め、音訳に必要な知識や技術を習得することを目的として講座を開催します。

日時：全6回(いずれも日曜日) 9:00～12:00  
7月5日、7月12日、7月26日、8月9日、8月23日、8月30日

会場：大田市民センター及び大田市民会館

対象者：音訳に興味があり、簡単なパソコン操作ができる方で、講座修了後は音訳ボランティア活動に参加できる方。

受講料：1,400円程度(テキスト代として) 申込み締切：6月19日(金)

定員  
6名程度



申込み・問合せ先 | 大田市社会福祉協議会地域福祉課(担当：大久保・島田幹・川村) 電話：0854-82-0091



## 5月は赤十字運動月間です ～想いの力を、救う力に。～

昨年度、日本赤十字社島根県支部大田市地区へ皆さまからお寄せいただいた会費総額は、6,323,296円(一般6,055,296円・法人268,000円)となりました。ご協力大変ありがとうございました。

日本赤十字社は、人道の精神に基づき、国内における災害救護、血液事業、医療活動、社会福祉活動はもとより世界各地で人道支援活動を展開しています。大田市地区においても、災害への見舞や義援・救援金の受付等、年間を通してさまざまな活動を行っております。

どうか、一人でも多くの方に赤十字の社会的使命と公共性をご理解いただき、会員入会・活動資金の募集にご協力賜りますようお願い申し上げます。

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

